平成27年第3回

幸手市教育委員会定例会会議録

招 集 期 日	平成27年3月10日(火) 午前10時00分					
開 会 場 所	市役所第二庁舎 2階 第2会議室					
開会の日時・宣告者	平成27年3月10日(火) 午前10時00分				梨本松男	
閉会の日時・宣告者	平成27年3月10日(火) 午後0時00分				梨本松男	
委員 出席 状況	職 名	氏 名	摘 要	職 名	氏 名	摘 要
	委 員 長	梨 本 松 男	出 席	教 育 委 員	深 作 昭 美	出 席
	職 務 代 理	石 井 澄 江	出 席	教 育 長	山 西 実	出 席
	教 育 委 員	赤 川 昌 行	出 席	書 記 : 大 竹 孝 典 ・ 熊 田 貴 子		
議 事 参 与 者	職 名	氏 名	職 名	氏 名		
	教 育 次 長	大 澤 一 男				
	総 務 課 長	木 村 卓 朗				
	学 校 教 育 課 長	森 祥 一				
	社 会 教 育 課 長	小 川 伸 朗				
	学 校 教 育 課 副 参 事 兼 吉 田 幼 稚 園 長	槇 島 玲 子				
	公 民 館 長 兼 勤 労 青 少 年 ホ ム 館 長	脇 谷 道 夫				
	図 書 館 長	高 橋 彰 彦				

会議事件名	顛末
<p>開 会 午前 10 時 00 分</p> <p>日程第 1 前回会議録承認</p> <p>日程第 2 議 事 議案第 8 号 幸手市教育行政重点施 策について</p>	<p>委員長 開会を宣する。</p> <p>委員長 前回会議録の内容について質問を求める。 《質疑》 質疑なし。 《承認》 全員異議なく承認。</p> <p>教育長及び所管課長 議案書により説明する。 《質疑》</p> <p>職務代理 学童保育の取組を記載しても良いのではないかと。また、タイトルの脇にサブタイトルを入れると良いのではないかと。</p> <p>赤川委員 昨年度と比較してポイントが絞られており、より分かりやすくなった。その中で、さってアフタースクールは、学校教育の分野に割り振られているが、地域や保護者など、社会教育に関わる部分もあると思う。また、より良い効果があげられるよう市長部局との連携も図られたらと思う。次に、社会教育の重点施策の中で、様々な団体への「支援」という言葉が出てくるが、市民活動が充実するよう支援していくのが、行政の役割だと思う。是非、行動を伴った支援を行っていただきたい。</p> <p>最後に、施策を立てるときには、それに対する指標を考えて作られていると思うが、推進するに当たっては、その指標への達成度を見届けながら進めていただきたい。</p> <p>深作委員 大変見やすく分かりやすい。この施策に沿って進めていただきたい。</p> <p>委員長 昨年の施策も良かったが、今回は文字が大きくて見やすくなり、更に良くなった。 《採決》 全員賛成により原案どおり議決。</p>

<p>議案第 9 号 第 21 採択地区教科用図書採択協議会規約の一部改正及び情報公開の基準に関する規定等の規則について</p>	<p>学校教育課長 議案書により説明する。 《質疑》 赤川委員 第 2 1 採択地区教科用図書採択協議会の構成市町が決まった経緯を伺う。 教育長 従来の教科書採択は、教育の公平性を考え、出来るだけ広域で同じ教科書を使うという考え方だった。それが近年は、出来るだけ採択地区を細分化し、それぞれの地域にあった教科書を採択するような流れに変わってきた。 しかし、規模が大きい自治体であれば、十分な調査・研究を行うことができるが、小さい自治体が単体で、十分な調査・研究を行うことは難しい。そこで、複数の自治体がまとまって教科書研究を行って採択したらどうかという経緯があり、北部の埼玉地区では近年、お示ししたとおりの構成市町となった。 ちなみに北埼玉地区では、加須市と羽生市で採択地区を作っており、行田市は単独で研究・採択している。 国や県の意向は、出来るだけそれぞれの自治体が、独自に調査・研究を行い、採択をすべきであるという方向である。 《採決》 全員賛成により原案どおり議決。</p>
<p>議案第 10 号 幸手市立吉田幼稚園の園薬剤師の委嘱について</p>	<p>学校教育課副参事兼吉田幼稚園長 議案書により説明する。 《質疑》 なし 《採決》 全員賛成により原案どおり議決。</p>
<p>議案第 11 号 幸手市スポーツ推進委員の委嘱について</p>	<p>社会教育課長 議案書により説明する。 《質疑》 赤川委員 スポーツ推進委員の方々は、実技指導の分野もあるのか。 社会教育課長 それぞれ何かしらの形でスポーツに関わっている方々だが、主には体協支部での地区民祭の運営に関わっていただいている。 今回の委嘱については、地域スポーツの振興ということ</p>

<p>日程第3 行政報告 1 教育長報告</p> <p>2 事務局からの 主要な報告</p>	<p>で、経験や見識をお持ちの方を支部長からご推薦いただいたものである。</p> <p>職務代理 時代とともにスポーツ活動のあり方が変わってきているので、スポーツ推進委員の活動についても見直し、更に活動していただけるよう取り組んでいただきたい。</p> <p>教育長 平成27年第1回幸手市議会定例会一般質問（教育関係等）に対する答弁要旨について説明する。 《質疑》</p> <p>職務代理 川崎市で起きた中学生殺害事件のように、通常では考えられないような家庭環境が存在しており、家庭環境の格差を見落とすことが出来ない時代背景となってきた。教職員が、家庭環境をどのように指導していくかも今後の検討課題だと思う。</p> <p>総務課長 市長の権限に属する事務の補助執行（総合教育会議に係る事務）に係る協議結果について、資料により説明する。</p> <p>学校教育課長 1 コンクール等の結果 ・平成26年度埼玉県学校歯科保健コンクール ・平成26年度埼玉県学校環境緑化コンクール ・交通事故ゼロ表彰 2 3月中旬から4月初旬の行事予定 について資料により説明する。</p> <p>学校教育課副参事兼吉田幼稚園長 1 2月の行事 2 3月の行事予定 について資料により説明する。</p> <p>社会教育課長 1 3月からの主な行事予定 2 体育施設利用状況 3 社会教育委員の協議経過 について資料により説明する。</p>
--	--

<p>日程第4 協議事項</p> <p>1 次回定例会の 日程について</p> <p>2 臨時会の日程に ついて</p>	<p>公民館長兼勤労青少年ホーム館長</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 2月の主な行事 2 3月の主な行事予定 3 各公民館の2月利用状況 について資料により説明する。 <p>図書館長</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 2月利用状況 2 3月事業予定 について資料により説明する。 <p>《質疑》</p> <p>赤川委員</p> <p>教育長が開催した吉田幼稚園園児の卒園記念でのお茶会は、園児にとってすばらしい体験だったと思う。また、圏央道開通記念事業で、園児が「心のプラカード」幸手市バージョンで参加するというが、それに関わる先生方は大変だが、園児には貴重な体験であり、良い思い出となるので、是非成功させていただきたい。</p> <p>職務代理</p> <p>各施設の利用状況が概ね増えてきており、感謝している。開館した香日向分館の状況はどうか。</p> <p>図書館長</p> <p>順調に運営されている。</p> <p>教育長</p> <p>補足説明する。</p> <p>委員長</p> <p>各委員の意見を調整した結果、次のとおり決定する。</p> <p>第4回教育委員会定例会</p> <p>日時 平成27年4月14日（火） 午前10時30分～</p> <p>場所 市役所第二庁舎 2階 第2会議室</p> <p>第2回教育委員会臨時会</p> <p>日時 平成27年3月26日（木） 午前10時00分～</p> <p>場所 市役所第二庁舎 2階 教育長室</p>
---	---

日程第5

その他

総務課長

1 教育委員会制度改革による平成27年度の教育委員会体制の変更点について説明する。

また、総合教育会議の開催について説明する。

第1回総合教育会議（案）

日時 平成27年4月14日（火）

午前9時00分～

場所 市役所第二庁舎 2階 第2会議室

2 教育委員の任期の調整について説明する。

委員長

教育委員会制度が変わるということで、教育委員の一人増員を提案したい。

理由として、平成27年度から委員長制度が廃止され、教育長が会議の主宰者となり、また、具体的な事務執行の責任者で、事務局の指揮監督者となることから、会議で意見を出しにくくなるのではないかと思います。

そういった中で、客観的な意見を出せる人数が一人減ってしまうことは、議論の活発化という点では、マイナスになるのではないかと。

教育問題については、今まで以上に多種多様化し、また子供の数が少なくなっていることから、市民の関心も高まってきていると感じる。

このようなことから、教育委員は今まで以上に学校などの教育現場へ赴き、より活発な議論を交わす必要があると考える。

教育委員の増員について、法的には問題ないか。

総務課長

条例を作れば増員することは可能である。文科省も通知の中で、増員することを積極的に考えることとしている。

職務代理

増員は、何名でも可能なのか。

総務課長

法律には、特に何名までどうたわれてはいないが、他市町の動向を見ると、一人増員しているところしかない。

職務代理

教育に対してより多方面からの意見を反映されたいという教育委員長のご意向か。

<p>閉 会 午後0時00分</p>	<p>委員長 そのとおりである。</p> <p>深作委員 増員することに賛成する。</p> <p>赤川委員 多方面から知恵を取り入れるということは、市教育の充実・発展のためになるが、予算の問題もあるし、教育委員の職責も問われると思う。そういった面もクリアできるのであれば、良いことだと思う。</p> <p>教育長 教育委員会制度の変更により、教育長の身分が教育委員ではなくなることから、教育委員として意見を述べる事が出来なくなる。現在が不十分ということは無いが、より幅広く市民のご意見を取り入れ、ご理解いただくためにも、増員は必要ではないかと思う。</p> <p>委員長 教育委員の一人増員について、教育委員会の総意としてよいか伺う。</p> <p>委員全員 異議なし。</p> <p>教育次長 これについては、条例の策定が必要になるほか、予算の関係もあることから、今回いただいたご意見をもとに市長部局と調整していくということで、ご理解いただきたい。</p> <p>委員長 閉会を宣す。</p>
-------------------------------	---

他特に重要 と認める事項	なし
	<p>上記会議の顛末を記載し相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p>平成27年 4月14日</p> <p>教 育 長 山 西 実</p> <p>署 名 委 員 石 井 澄 江</p>